

大豆の生育状況(8月26日現在、龍ヶ崎市)

地 域 名	生育ステージ		生育(作柄・品質)概況	備考
	本 年	対 平 年 遅 速		
茨 城 県 (龍ヶ崎市)	里のほほえみ 莢伸長期～ 子実肥大期	4日遅い	龍ヶ崎市における7月第6半旬～8月第5半旬の気象および大豆の生育概況は、下記のとおりである。 【気象】 気 温: 平均気温はかなり低かった(平年差-1.4℃、図1)。 降 水 量: 平年比 105%と平年並だった(図2)。 日照時間: 平年比 83%と短かった(図3)。 【生育】 <u>里のほほえみ</u>: 主茎長はやや短く、主茎節数は平年並、分枝数はやや少なく、茎の太さはやや細く、地上部生体重は平年並だった。一株莢数はやや多く、一株莢重はやや軽かった。 <u>納豆小粒</u>: 主茎長はやや短く、主茎節数、分枝数はやや少なく、茎の太さはやや細く、地上部生体重は平年並であった。一株莢数はかなり多く、一株莢重はかなり重かった。 【注釈】 1) 対平年遅速は開花期の本年値と平年値の差による。 2) 平年値は直近5ヵ年分(令和2年～5年・7年、令和6年は天候不順により播種期が13日遅れたため除外)のデータ平均値。	●病害虫防除をこれまで下記の通り実施した。 ・害虫防除: 8/5、8/17 ・紫斑病防除: 8/17 ○紫斑病の防除適期は、開花期の20～30日後頃である。 ○「里のほほえみ」は、べと病が発病しやすい傾向があるため、防除に努める。 ○病害虫の情報や防除対策は、病害虫防除部のホームページを参照する。 (http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/byobo/)
	納豆小粒 莢伸長期～ 子実肥大期	3日遅い		

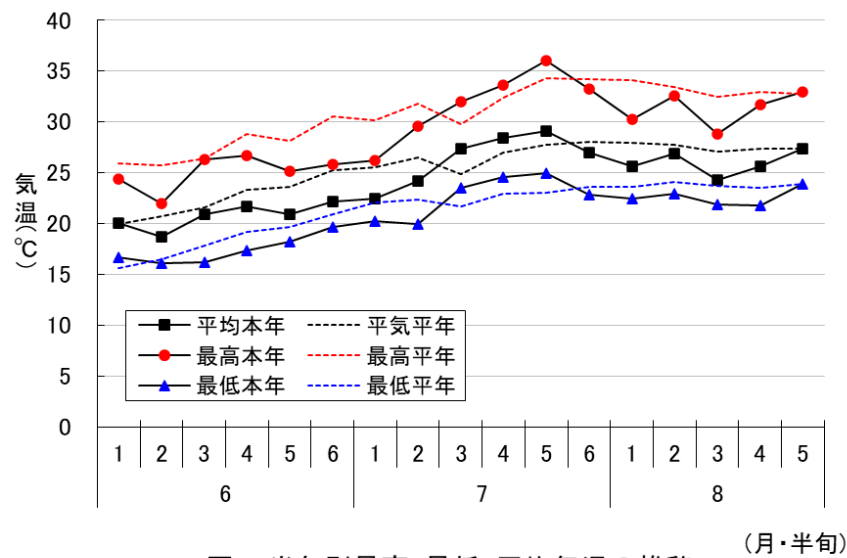


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移

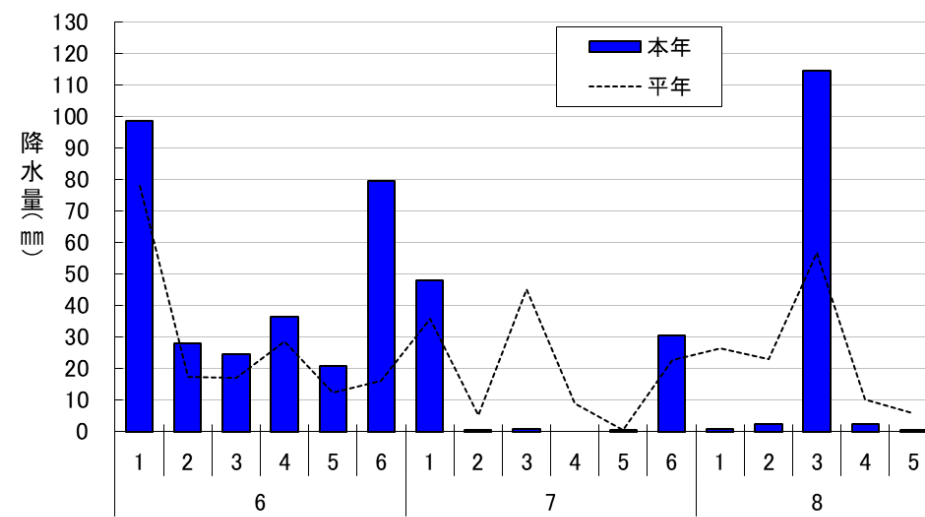


図2 半旬別降水量の推移

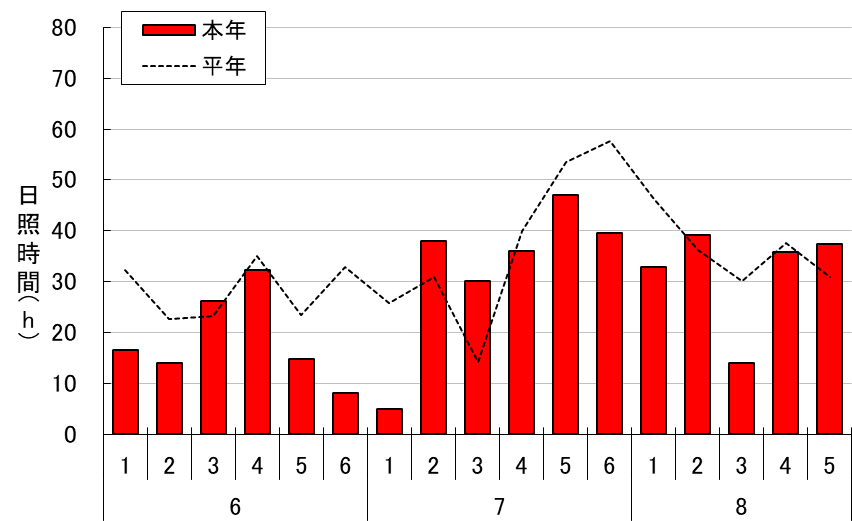


図3 半旬別日照時間の推移

表 1 輪換畑における大豆の生育（龍ヶ崎市、水田利用研究室）

品 種	開花期			主茎長			主茎節数			分枝数			茎の太さ		
	本年 (月 日)	前年値 (月 日)	平年値 (月 日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)
里のほほえみ	8.03	7.30	7.30	53.5	90	93	13.7	91	97	3.8	91	89	11.1	67	83
納豆小粒	8.09	8.07	8.06	53.3	80	77	15.0	91	92	7.3	98	96	10.1	90	93

品 種	地上部生体重			一株莢数			一株莢重		
	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
里のほほえみ	247.9	112	96	98.9	101	112	32.3	85	85
納豆小粒	243.1	98	99	199.5	130	125	11.6	282	165

- 1) 圃場来歴：転換 3 年目（前作麦）
- 2) 播種期：6 月 19 日
- 3) 播種密度：11.1 株/㎡（畦間 60cm、株間 15cm）1 本立て
- 4) 基肥：N－P₂O₅－K₂O＝0.3－1.2－1.2kg/a
- 5) 中耕・培土：7 月 17 日、7 月 28 日（それぞれ子葉節、初生葉節まで実施）

- 【注釈】
- 1) 生育調査は 8 月 26 日に実施
- 2) 茎の太さは子葉節と初生葉節の間で最も太い部分を測定
- 3) 地上部生体重は子葉節で切断した地上部の重さ
- 【平年値】
- 令和 2 年～令和 5 年、令和 7 年播種の 5 ヶ年の平均値（令和 6 年は天候不順により播種期が 13 日遅れたため除外）



写真 1 所内大豆の生育状況（8 月 26 日撮影、左から里のほほえみ、納豆小粒）

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

